

平成26年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	農業委員会事務局の運営に要する経費	会計	款	項	目	多額経費
		一般	6	1	1	
政策	33活力ある産業を育成します	担当課室	農業委員会事務			
施策	331都市農業の育成	担当課室長	湊 明彦			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	活動結果・検証評価を踏まえ、農業委員の更なる意識の向上及び農地法等への理解を深めると共に、農業委員会全体での意識統一を図り業務の運営向上を図る。	③平成26年度に取組む改革・改善内容	農業委員会の活動計画の遂行と新たな農地法の内容、目的等を事務局及び農業委員会を含め、理解を深め運営を図る。
②①に基づく取組み結果	平成26年度までの目標を定めた活動結果・検証評価の実施		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	農地法等に基づく業務を円滑に運営するための活動	意図(対象をどうするのか)	農業委員会事務局の点検及び検証の実施及び農業委員の意識向上
②事務事業の概要	①農地法等の法律によりその権限に属された事務 ②農地等の効率的な利用促進事務、許可申請・各種証明に伴う調査並びに審査 ③現地調査・総会等			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	都市化に伴う農地隣接地の宅地化等により、営農環境が悪化し、農業経営が厳しい状況の中、農業従事者の高齢化及び担い手不足により農地の遊休化が懸念されている。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成25年度の事業の成果	食料自給率の向上のための優良農地の確保と有効利用及び担い手の育成確保と農用地利用集積の斡旋を行い、一団化した農地への誘導を図りこのことにより遊休農地を削減した。						
②成果を表す指標	指標名称		平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	算定根拠
	i	農業委員活動日数	546	649	600	日	活動記録簿
	ii						
	iii						
③事務事業のコスト	平成24年度決算	平成25年度決算	平成25年度決算(事業費)の主な内訳		平成26年度予算		
事業費(千円)	10,755	10,649	金額(千円)	内容	11,137		
国支出金(千円)							
県支出金(千円)	1,200	1,225			1,185		
市債その他(千円)	121	128			95		
一般財源(千円)	9,434	9,296			9,857		

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	農地改革プランの運用を担う農業委員会事務局の点検・検証を実施する。農業委員の意識向上を狙いとする取り組みを行うとともに「ワンスリー運動」の推進を図る。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	平成21年度の農地法等の改正に伴う農業委員会の運営強化を図り、農地に関する適正な管理を実施した。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成25年度の計画	平成25年度事業費の状況(単位:千円)					
	計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	0	当初		0	H24からの繰越	
		H24⇒25繰越				
③達成状況		補正			現年分	
④未完了・非着手の理由			流用・充当			
	平成26年度への繰越額(単位:千円)					